

電子機械工学科

0001 数学及び数学演習 A 第 1

機械学科参照

0002 数学及び数学演習 A 第 2

機械学科参照

0007 力学及び力学演習 A 第 1

機械学科参照

0008 力学及び力学演習 A 第 2

機械学科参照

1101 電気磁気理論

週 3 時間 3 単位

1. ベクトル解析
2. 静電界のエネルギー（真空中，導体系，媒質中，静電界のエネルギーと応力）
3. 定常電流（電流，導体内の電界，最小発熱の原理）
4. 磁界と電流（電流による静磁界，電流相互の力，磁気モーメント，回路系のポテンシャル，磁界のエネルギー）
5. 電磁誘導（ファラデーの誘導則，電磁力学，電磁界エネルギーの流れ）
6. マクスウェルの方程式

1102 電気回路及び演習第 1

週 4 時間（講義 2 時間，演習 2 時間） 3 単位

1. 正弦波交流（正弦波形と平均値及び実効値，RCL 素子とその特性，インピーダンスとアドミタンス，電力，機械系とのアナロジー）
2. ベクトル記号法（複素数表示，共振及び反共振）
3. 交流回路網（回路網方程式とその解法，伝達関数と駆動点関数，各種基本定理，インダクタンス）
4. 三相交流（星形結線と環状結線，三相回路，回転磁界）
5. ひずみ波交流

〔予備学習〕

数学（複素関数論・微分方程式論）

1103 電気回路及び演習第 2

週 4 時間（講義 2 時間，演習 2 時間） 3 単位

1. 集中定数回路の過渡現象（RCL 回路の方程式，初等的解法，初期条件，機械系とのアナロジー）
2. フーリエ変換とラプラス変換（定義，ラプラス変換の諸法則，ラプラス変換による解法）
3. 分布定数回路（基礎方程式とその解，特性インピーダンスと伝搬定数，過渡現象，機械系とのアナロジー）

4. 四端子回路網（インピーダンス行列，映像パラメータ，フィルタ）

〔予備学習〕

電気回路及び演習第 1

1104 電子回路論第 1

週 2 時間 2 単位

1. 電子回路の基礎（能動素子の種類，トランジスタの静特性，増幅の原理，小信号等価回路，増幅回路の動作量，直流バイアス回路，FETの動作）
2. 増幅回路（CR結合増幅器，直流増幅器，電力増幅器，同調増幅器，負帰還増幅器）
3. 発振回路
4. 電源回路

1105 電子回路論第 2

週 3 時間 3 単位

1. パルス回路（波形変換回路，マルチバイブレータ，ノコギリ波回路及びブロッキング発振器）
2. 演算増幅器とその応用（演算増幅器の原理，オフセット及びドリフト，応用回路の例，A/D及びD/A変換器）
3. デジタル回路（論理数学の基礎，基本ゲート，F/F，レジスタ，ラッチ，カウンタ回路，応用回路）

〔予備学習〕

電子回路論第 1

1106 電子機械計測

週 2 時間 2 単位

単位系と標準，測定系の構成，光学的検出および変換，力学的検出および変換，電気的検出および変換，信号の解析

1107 材料強度学第 1

週 2 時間 2 単位

応力とひずみ，単純応力，組合せ応力，せん断力図と曲げモーメント図，はりの応力，はりのたわみ，固定はりと連続はり

1108 材料強度学第 1 演習

週 1 時間 0.5 単位

材料強度学第 1 に関する演習

1109 材料強度学第 2

週 2 時間 2 単位

ねじりおよび曲げとねじりの組合せ，ひずみエネルギーと衝撃荷重，薄板のたわみ，円筒および回転円板，長柱の座屈，応力の集中，材料の強度試験

1110 材料強度学第 2 演習

週 1 時間 0.5 単位

材料強度学第 2 に関する演習

1111 材料物性

週2時間 2単位

弾性、塑性、破壊、電導性、誘電性、磁性など巨視的な電氣的・機械的性質について、個々の材料の特徴をふまえて概観するとともに、結晶構造、固体電子論、固体熱力学、転位論などの基本を説明する。

1112 設計基礎論

週2時間 2単位

設計のプロセス、設計の規格、材料の選択、安全率の考え方、応力解析の基礎、機械要素の設計の基礎などについて説明する。

1113 電子機械設計システム

週2時間 2単位

設計方法論、コンピュータグラフィックスとCAD、機構解析設計システム、構造解析設計システム、動特性解析設計システム

1114 機械運動学

週2時間 2単位

機械の運動学、変位・速度・加速度の解析、機構の力学、平面リンク機構と立体リンク機構、ころがり接触とすべり接触、カム、歯車、巻掛け伝動機構

1115 振動工学第1

週2時間 2単位

1自由度系・多自由度系の自由振動と強制振動、振動系の動力学的特性

1116 電子機械制御工学第1

週2時間 2単位

状態変数と状態方程式、固有値と系の安定性、伝達マトリックスと伝達関数、可制御系と可観測性、線形サーボ系の解析（周波数伝達関数、周波数特性の図的表現、ナイキストの安定定理、定常および過渡特性の評価）

1117 応用流体力学第1

週2時間 2単位

流体の諸性質、次元解析、圧力と曲面に作用する全圧力ならびに浮力、運動方程式とベルヌイの定理、流速、流量、圧力の計測、層流と乱流、直管路の流動と損失、境界層

1118 応用熱力学

週2時間 2単位

熱機械発達の歴史、温度測定法、完全気体、熱力学第1法則、熱力学第2法則および各種熱機関サイクルなどについて講義を行う。

0126 機械工作

週2時間 2単位

1. 鋳造

金属の融解・凝固、鋳造用金属材料、砂型鋳造、精密鋳造、鋳造設計

2. 焼結

金属粉末の製造、成型、焼結、焼結設計

3. 溶接

鍛接，溶接，ろう付け，溶接の機械的特性

0127 精密加工

週2時間 2単位

仕上げと組立て，工作機械による加工法各論，工具材料，切削機構，切削理論，研削機構，研削理論，と石による加工法各論，と粒による加工法各論

1119 電子機械デバイス工学第1

週2時間 2単位

1. 機械とマイコンの関連
2. マイコンの構造
3. マイコンのソフトウェア
4. 機械とマイコンの接続

1120 電子機械工学設計製図第1

週3時間 1単位

機械要素のスケッチ，歯車の設計製図

1121 電子機械工学設計製図第2

週3時間 1単位

ウインチの主要部分の強度計算を行い，本体の組立図および部品図の一部を製図する。

1122 電子機械工学設計製図第3

週3時間 1単位

内燃機関の要点について概説し，エンジンの主要部分（ピストン，クランク軸など）および電子制御噴射装置を設計・製図する。

1123 電子機械工学実験及び実習第1

週3時間 1単位

電子機械工学に関する実験及び演習（その1）

1124 電子機械工学実験及び実習第2

週3時間 1単位

電子機械工学に関する実験及び演習（その2）

1125 電子機械工学実験及び実習第3

週3時間 1単位

電子機械工学に関する実験及び演習（その3）

1126 特別研究

1130 電子機械工学概論

週2時間 2単位

0080 情報工学基礎理論第1

週2時間 2単位

電気学科参照

0081 情報工学基礎理論第2

週2時間 2単位

電気学科参照

0271 情報処理工学

週2時間 2単位

電気学科参照

0029 システム工学

週2時間 2単位

電気学科参照

1131 エネルギー変換工学

週2時間 2単位

1. エネルギー形態（力学的エネルギー、電磁氣的エネルギー、熱エネルギー）
2. エネルギーの相互変換の基礎（機械－電磁、熱－機械、熱－電磁エネルギー間の変換）
3. 一般化座標系の力学（状態変数と状態関数、オイラ・ラグランジュの運動方程式）
4. 複合系における解（熱系を含まない系、含む系）
5. 各種エネルギー変換装置の例

〔予備学習〕

力学、電気磁気理論、電気回路及び演習第1

〔教科書〕

上田：電気機械とエネルギー変換工学（昭晃堂）

1132 電子機械デバイス工学第2

週2時間 2単位

1. 電磁アクチュエータ（電磁石とステップモータ、AC及びDCサーボモータ）
2. 油圧及び空気圧アクチュエータ
3. 駆動回路（半導体素子、整流回路、直流チョッパ回路、インバータ回路、流体素子）
4. マイコンによるモータ制御（マイコンとセンサ及びマイコンとアクチュエータとのインターフェイス）
5. アクチュエータの実施例

〔予備学習〕

電気磁気理論、電子機械デバイス工学第1、電動力応用

1133 電動力応用

週2時間 2単位

1. 電動機の特性格説（直流電動機、誘導電動機、過渡特性）
2. 負荷特性と安定性（各種負荷の速度、安定運転条件と所要動力、負荷変動と速度変動）
3. 電動機の始動と速度制御（始動法、速応制御とトルク慣性比、逆転、サイリスタ及びチョッパ制御）
4. 動力の伝達（機械式伝達装置、電磁式伝達装置）
5. 電気・機械複合系等価回路

6. 発熱と温度上昇（定格と試験，公称定格）

7. 応用例

〔予備学習〕

電気磁気理論，電気回路及び演習第1

1134 センサ及び計測

週2時間 2単位

計測値の処理法，計測器の静特性・動特性，信号変換と計測システム，圧力センサ，磁気センサ，光センサ，温度センサ，湿度・ガスセンサ，その他のセンサ

1135 機能材料

週2時間 2単位

「材料物性」での基礎的な理解に基づいて，高強度合金，セラミックスを含む耐熱・耐蝕材料，半導体，磁性体，誘電体，複合材料などの性質と機能および主要な用途を説明する。

1136 振動工学第1演習

週1時間 0.5単位

振動工学第1の講義に合わせて演習を行う。

1137 振動工学第2

週2時間 2単位

連続体の振動，係数励振振動，非線形振動，安定問題と発振現象，自励振動，回転体・回転軸の動力学

1138 電子機械制御工学第1演習

週1時間 0.5単位

電子機械制御工学第1の講義内容に関連する問題の演習

1139 電子機械制御工学第2

週2時間 2単位

線形サーボ系の設計（周波数応答法，直接設計法，最適設計），非線形制御系概説，サンプル値制御系，ランダム・プロセス，シーケンス制御

1140 応用流体力学第1演習

週1時間 0.5単位

応用流体力学第1に関する問題演習

1141 応用流体力学第2

週2時間 2単位

管路の断面積変化ならびに曲がりによる損失，管路による流体エネルギーの輸送，開きよの流れ，運動量理論，非定常流動

1142 油空圧工学

週2時間 2単位

流体の運動の基礎，ポンプ・送風機のヘッド，比速度と羽根形状および性能曲線，歯車ポンプ・油空圧管路の特性

1143 応用熱力学演習

週 1 時間 0.5 単位

熱工学に用いられる単位，完全気体，熱力学第 1 法則，熱力学第 2 法則および各種熱機関サイクルについての演習を行う。

1144 伝熱工学基礎

週 2 時間 2 単位

熱移動の基本形態，熱伝導およびふく射理論，熱交換器などについて講義を行う。

1145 熱機器工学

週 2 時間 2 単位

熱機関の種類と特徴，蒸気原動装置の理論と実際，熱交換器

0152 超精密加工

週 2 時間 2 単位

1. 機械的プロセスによる加工（噴射加工，超音波加工ほか）
2. 電解加工（電解型彫り，電解研削，電鋳ほか）
3. 化学加工
4. 放電加工
5. 熱電氣的加工（電子ビーム加工，イオンビーム加工，レーザ加工，プラズマアーク加工ほか）
6. その他の特殊加工

0151 工作機械

週 2 時間 2 単位

工作機械総論，工作機械の構成要素，汎用工作機械各論，専用工作機械，NC 工作機械各論，機械加工における生産システム

1146 塑性加工学

週 2 時間 2 単位

1. 結晶体の塑性変形機構，加工硬化と回復，塑性変形に対する諸条件の影響
2. 塑性理論
3. 塑性加工問題の力学的解析法
4. 各種塑性加工法
5. システム工業としてみた場合の塑性加工プロセス（マイコンの分散配置による自動制御）
6. 塑性加工への CAD，CAM の適用例

1147 計算機プログラミング第 1

週 2 時間 2 単位

1. 電子計算機概説
2. フォートラン文法およびプログラミング
3. プログラム演習
4. SSL の使用法および演習

1148 計算機プログラミング第 2

週 2 時間 2 単位

計算機プログラミング第1につづき、電子計算機の構成、応用などについて述べる。

1149 機械工学実験大要

週3時間 1単位

引張試験（マルテンス伸び計の適用）、ねじり試験（抵抗線ひずみ計の適用）、鋼および鋳鉄の顕微鏡組織、回転軸の振動測定、円管の流動抵抗、乱流速度変動のスペクトル解析、ボイラの性能試験および燃焼ガス分析、燃料試験、管材の熱伝導率の測定、円環圧縮法による摩擦係数の測定

1150 学外実習

1単位

1151 工場見学

1単位

0014 応用物理学第1

週2時間 2単位

機械学科参照

0015 応用物理学第2

週2時間 2単位

機械学科参照

1152 電子機械工学特別講義第1

15時間 1単位

1153 電子機械工学特別講義第2

15時間 1単位

1154 電子機械工学特別講義第3

15時間 1単位

0068 工学概論第1

週2時間 2単位

機械学科参照

0070 工学概論第3

週2時間 2単位

機械学科参照

0024 推計学大意

週2時間 2単位

機械学科参照

0025 応用物理学実験

週3時間 1単位

機械学科参照

0028 応用原子核物理学概論

週2時間 2単位

機械学科参照

1155 輸送機器工学

週2時間 2単位

自動車の基礎, 自動車の駆動機構, 自動車の走行力学, カーエレクトロニクス, 鉄道
車輛の基礎, 新交通システム概説

1156 信頼性工学

15時間 1単位

0066 工場管理

週2時間 2単位

機械学科参照

0067 工業経済

週2時間 2単位

機械学科参照

0175 特許法

15時間 1単位

機械学科参照